

愛媛の商業（確報）

-令和3年経済センサス - 活動調査（卸売業、小売業）の結果から-

この調査結果は、令和3年6月1日現在で実施した「令和3年経済センサス - 活動調査」をもとに、愛媛県内の卸売業、小売業の事業所の概要を取りまとめたものです。

※本確報は、総務省・経済産業省「令和3年経済センサス - 活動調査」の卸売業、小売業確報結果の調査票情報を愛媛県が独自集計したものです。

なお、調査対象事業所は、「国税庁法人番号公表サイト」情報から、過去の調査では捉えていない外観からの確認では把握が困難な事業所を加えた調査名簿を基に調査を行いました。このため、従来の調査よりも幅広く事業所を捉えており、単純に比較ができません。集計結果の時系列比較を行う際は、十分な留意が必要です。

（令和5年7月31日公表）

調査結果の概要

令和3年6月1日現在で実施した経済センサス-活動調査における愛媛県の結果は、卸売業及び小売業の事業所数は13,072事業所、従業者数は95,617人、年間商品販売額は3兆8,107億円でした。

卸売業、小売業合計

○事業所数	13,072事業所
○従業者数	95,617人
○年間商品販売額	3兆8,107億円

1 事業所数

令和3年6月1日現在の事業所数は、卸売業が3,178事業所、小売業が9,894事業所でした。

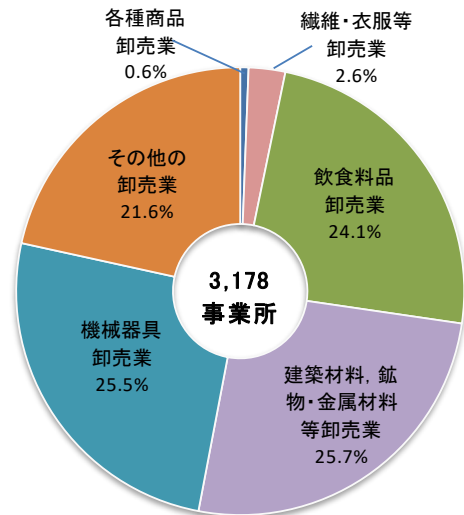
卸売業	3,178事業所
小売業	9,894事業所
合計	13,072事業所

(1) 産業別の状況

卸売業

卸売業の産業別（中分類）の構成をみると、「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が816事業所（構成比25.7%）と最も高く、次いで「機械器具卸売業」が809事業所（同25.5%）、「飲食料品卸売業」が765事業所（同24.1%）となっており、これら上位3産業で卸売業全体の8割弱を占めています。【図1-1、表1】

図1-1 卸売業 産業別事業所数構成比



小売業

小売業の産業別（中分類）の構成をみると、「その他の小売業」が3,886事業所（構成比39.3%）と最も高く、次いで「飲食料品小売業」が3,016事業所（同30.5%）となっており、これら上位2産業で小売業全体の7割弱を占めています。【図1-2、表1】

図1-2 小売業 産業別事業所数構成比

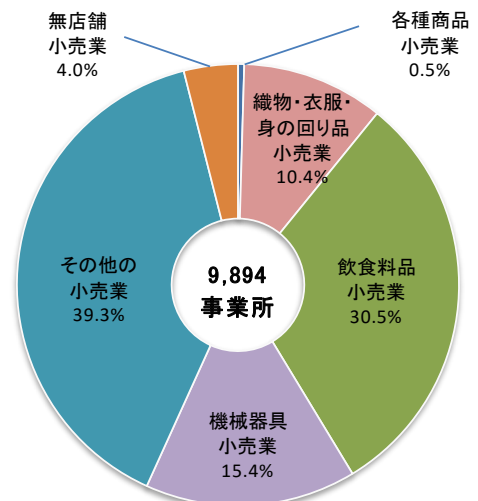


表1 卸売業、小売業の産業別事業所数

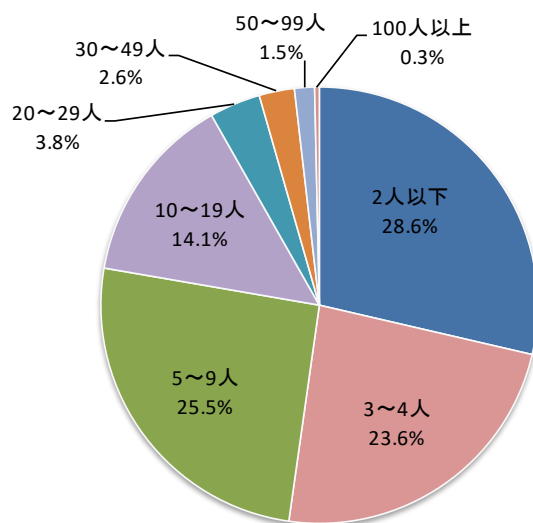
産業分類	事業所数	
	令和3年	構成比 (%)
卸売業、小売業合計	13,072	-
卸売業計	3,178	100.0
50 各種商品卸売業	19	0.6
51 繊維・衣服等卸売業	84	2.6
52 飲食料品卸売業	765	24.1
53 建築材料, 鉱物・金属材料等卸売業	816	25.7
54 機械器具卸売業	809	25.5
55 その他の卸売業	685	21.6
小売業計	9,894	100.0
56 各種商品小売業	45	0.5
57 織物・衣服・身の回り品小売業	1,028	10.4
58 飲食料品小売業	3,016	30.5
59 機械器具小売業	1,528	15.4
60 その他の小売業	3,886	39.3
61 無店舗小売業	391	4.0

(2) 従業者規模別の事業所数の状況

卸 売 業

卸売業の従業者規模別（8階層）の構成をみると、「2人以下」が910事業所（構成比28.6%）と最も高く、次いで「5～9人」が810事業所（同25.5%）、「3～4人」が750事業所（同23.6%）となっており、これら9人以下の従業者規模が卸売業全体の8割弱を占めています。【図2-1】

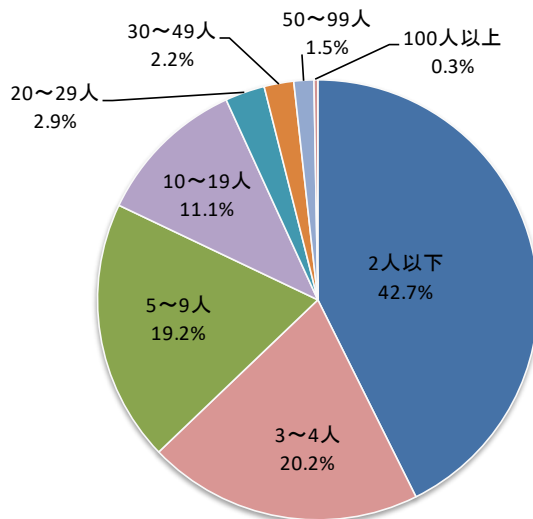
図2-1 卸売業 従業者規模別事業所数構成比



小 売 業

小売業の従業者規模別（8階層）の構成をみると、「2人以下」が4,220事業所（構成比42.7%）と最も高く、次いで「3～4人」が1,998事業所（同20.2%）、「5～9人」が1,902事業所（同19.2%）となっており、これら9人以下の従業者規模が小売業全体の8割強を占めています。【図2-2】

図2-2 小売業 従業者規模別事業所数構成比

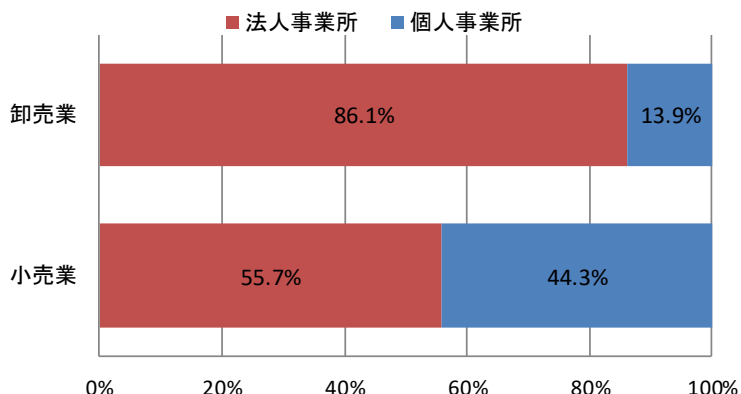


(3) 経営組織(法人・個人)別の状況

事業所数の法人・個人別の構成をみると、卸売業は「法人事業所」が2,735事業所(構成比86.1%)、「個人事業所」が443事業所(同13.9%)となっています。

一方、小売業は「法人事業所」が5,515事業所(同55.7%)、「個人事業所」が4,379事業所(同44.3%)となっています。【図3、表2】

図3 経営組織別の事業所数構成比



(4) 単独事業所・本店・支店別の状況

事業所数を単独事業所・本店・支店別で構成をみると、卸売業は「単独事業所」が1,617事業所(構成比50.9%)と最も高く、次いで「支店」が1,304事業所(同41.0%)、「本店」が257事業所(同8.1%)の順となっています。

小売業においても「単独事業所」が5,948事業所(同60.1%)と最も高く、次いで「支店」が3,493事業所(同35.3%)、「本店」が453事業所(同4.6%)の順となっています。【図4、表2】

図4 単独事業所・本店・支店別の事業所数構成比

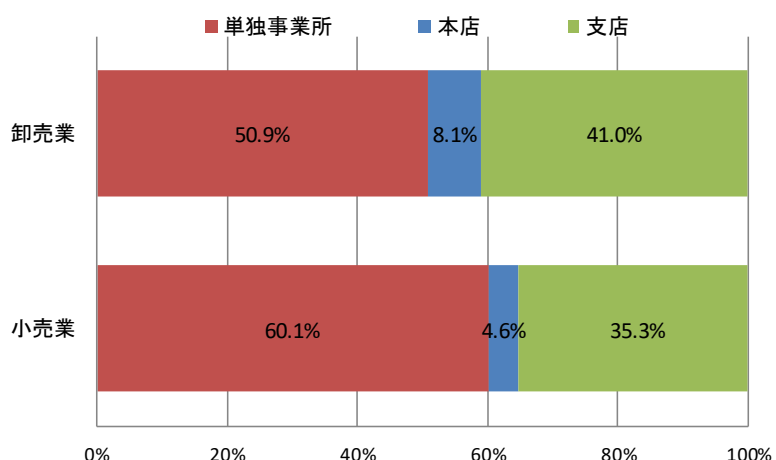


表2 卸売業、小売業の単独事業所・本店・支店別の状況

年次	卸売業、小売業の別		事業所数		
			単独事業所	本店	支店
令和3年	合計	合計	7,565	710	4,797
		法人	2,915	619	4,716
		個人	4,650	91	81
	卸売業	合計	1,617	257	1,304
		法人	1,183	251	1,301
		個人	434	6	3
	小売業	合計	5,948	453	3,493
		法人	1,732	368	3,415
個人		4,216	85	78	

注:「個人」には「法人でない団体」を含む。

2 従業者数

令和3年6月1日現在の従業者数は、卸売業が26,252人、小売業が69,365人でした。

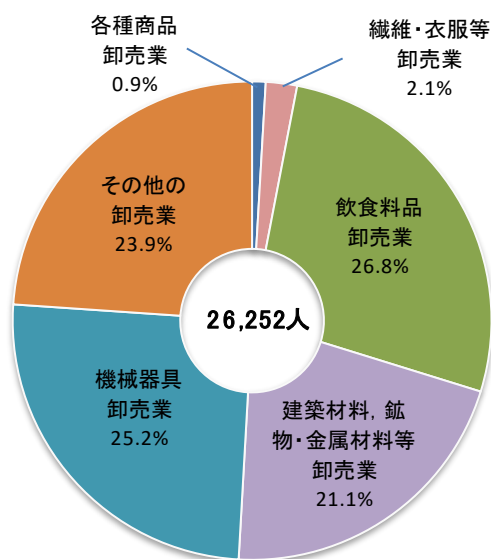
卸売業	26,252人
小売業	69,365人
合計	95,617人

(1) 産業別の状況

卸売業

卸売業の産業別（中分類）の構成をみると、「飲食料品卸売業」が7,027人（構成比26.8%）と最も高く、次いで「機械器具卸売業」が6,613人（同25.2%）、「その他の卸売業」が6,278人（同23.9%）となっており、これら上位3産業で卸売業全体の8割弱を占めています。【図5-1】

図5-1 卸売業 産業別従業者数構成比



小売業

小売業の産業別（中分類）の構成をみると、「飲食料品小売業」が28,603人（構成比41.2%）と最も高く、次いで「その他の小売業」が22,802人（同32.9%）、「機械器具小売業」が9,004人（同13.0%）となっており、これら上位3産業で、小売業全体の9割弱を占めています。【図5-2】

図5-2 小売業 産業別従業者数構成比

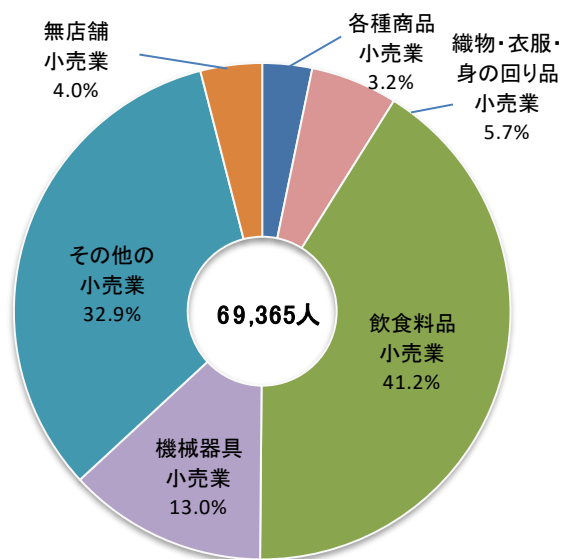


表3 卸売業、小売業の産業別従業者数

産業分類	従業者数(人)	
	令和3年	構成比(%)
卸売業、小売業合計	95,617	-
卸売業計	26,252	100.0
50 各種商品卸売業	240	0.9
51 繊維・衣服等卸売業	554	2.1
52 飲食料品卸売業	7,027	26.8
53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	5,540	21.1
54 機械器具卸売業	6,613	25.2
55 その他の卸売業	6,278	23.9
小売業計	69,365	100.0
56 各種商品小売業	2,249	3.2
57 織物・衣服・身の回り品小売業	3,925	5.7
58 飲食料品小売業	28,603	41.2
59 機械器具小売業	9,004	13.0
60 その他の小売業	22,802	32.9
61 無店舗小売業	2,782	4.0

(2) 就業者数・従業者数の内訳

就業者数(97,997人)の内訳をみると、「無期雇用者」が54,131人で最も多く、次いで「有期雇用者」が27,468人、「有給役員」が7,335人の順となっています。【図6、表4】

図6 就業者数の内訳

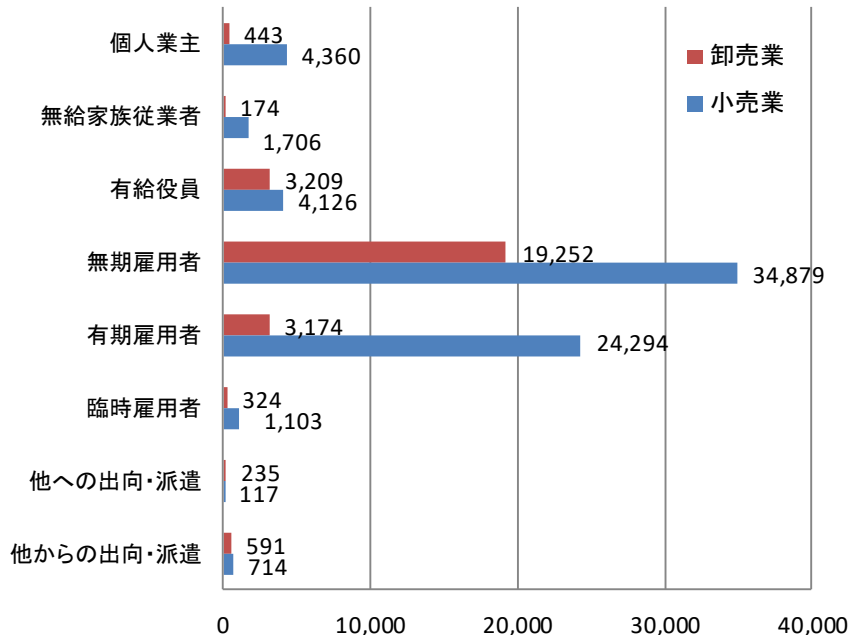


表4 卸売業、小売業の就業者数・従業者数の内訳

年次	卸売業 小売業 の別	就業者数	従業者数	〈従業者数内訳〉						臨時雇用者数	従業者・臨時雇用者のうち他への出向・派遣従業者数	他からの出向・派遣従業者数
				個人業主	無給家族従業者	有給役員	常用雇用者数	〈常用雇用者数内訳〉				
								無期雇用者	有期雇用者			
令和3年	合計	97,997	95,617	4,803	1,880	7,335	81,599	54,131	27,468	1,427	352	1,305
	卸売業	26,932	26,252	443	174	3,209	22,426	19,252	3,174	324	235	591
	小売業	71,065	69,365	4,360	1,706	4,126	59,173	34,879	24,294	1,103	117	714

(注) 従業者とは、「個人業主」、「無給家族従業者」、「有給役員」及び「常用雇用者」の計であり、「臨時雇用者」は含めていない。

就業者とは、「従業者」に「臨時雇用者」及び「他からの出向・派遣従業者」を合わせ「従業者・臨時雇用者のうち他への派遣従業者」を除いたものである。

3 年間商品販売額

令和2年1月1日から同年12月31日までの1年間の年間商品販売額は、卸売業が2兆3,941億円、小売業が1兆4,166億円でした。

卸売業	2兆3,941億円
小売業	1兆4,166億円
合計	3兆8,107億円

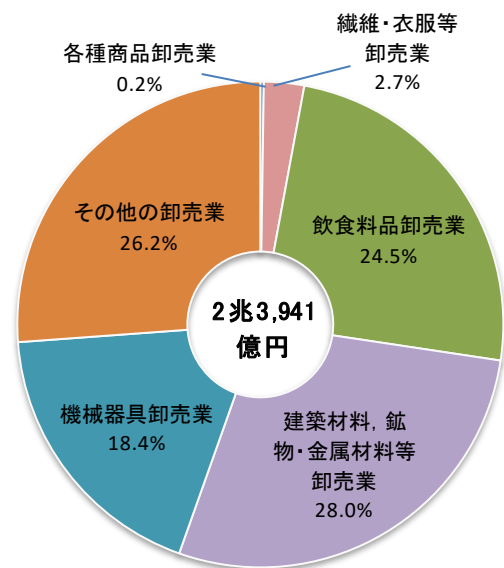
(1) 産業別の状況

卸売業

卸売業の産業別（中分類）の構成をみると、「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が6,715億円（構成比28.0%）と最も高く、次いで「その他の卸売業」が6,264億円（同26.2%）、「飲食料品卸売業」が5,858億円（同24.5%）となっており、これら上位3産業で卸売業全体の8割弱を占めています。

【図7-1、表5】

図7-1 卸売業 産業別年間商品販売額構成比



小売業

小売業の産業別（中分類）の構成をみると、「その他の小売業」が4,805億円（構成比33.9%）と最も高く、次いで「飲食料品小売業」が4,429億円（同31.3%）、「機械器具小売業」が2,646億円（同18.7%）となっており、これら上位3産業で小売業全体の8割強を占めています。【図7-2、表5】

図7-2 小売業 産業別年間商品販売額構成比

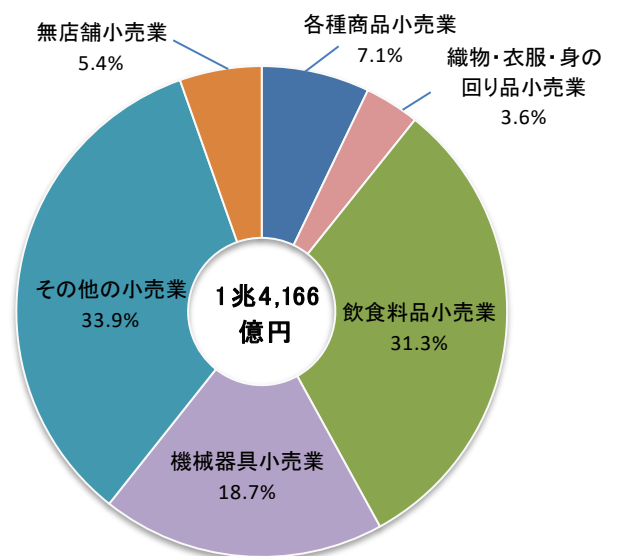


表5 卸売業、小売業の産業別年間商品販売額

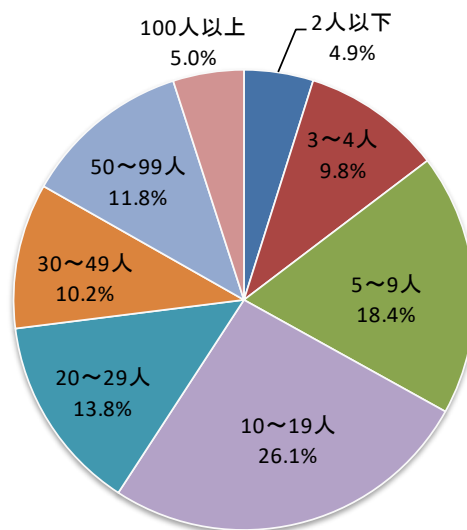
産業分類	年間商品販売額(百万円)	
	令和2年	構成比(%)
卸売業、小売業合計	3,810,727	-
卸売業計	2,394,123	100.0
50 各種商品卸売業	5,512	0.2
51 繊維・衣服等卸売業	64,096	2.7
52 飲食料品卸売業	585,780	24.5
53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	671,466	28.0
54 機械器具卸売業	440,902	18.4
55 その他の卸売業	626,367	26.2
小売業計	1,416,604	100.0
56 各種商品小売業	100,906	7.1
57 織物・衣服・身の回り品小売業	51,172	3.6
58 飲食料品小売業	442,874	31.3
59 機械器具小売業	264,604	18.7
60 その他の小売業	480,456	33.9
61 無店舗小売業	76,592	5.4

注：個人経営の事業所は含まない。

(2) 従業者規模別の年間商品販売額の状況 卸売業

卸売業の従業者規模別（8階層）の構成をみると、「10～19人」が6,252億円（構成比26.1%）と最も高く、次いで「5～9人」が4,407億円（同18.4%）、「20～29人」が3,311億円（同13.8%）などとなっています。【図8-1】

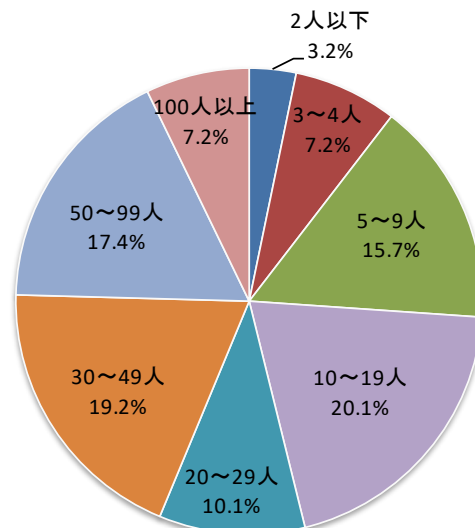
図8-1 卸売業 従業者規模別年間商品販売額構成比



小売業

小売業の従業者規模別（8階層）の構成をみると、「10～19人」が2,841億円（構成比20.1%）と最も高く、次いで「30～49人」が2,716億円（同19.2%）、「50～99人」が2,462億円（同17.4%）などとなっています。【図8-2】

図8-2 小売業 従業者規模別年間商品販売額構成比



4 売場面積（小売業）

令和3年6月1日現在の小売業の売場面積は、180万829㎡でした。

小 売 業 1 8 0 万 8 2 9 ㎡

（1）産業別の状況

小 売 業

産業別（中分類）の構成をみると、「その他の小売業」が690,477㎡（構成比38.3%）と最も高く、次いで、「飲食料品小売業」が604,771㎡（同33.6%）、「各種商品小売業」が194,831㎡（同10.8%）となっており、これら上位3産業で小売業全体の8割強を占めています。【図9、表6】

図9 小売業 産業別売場面積構成比

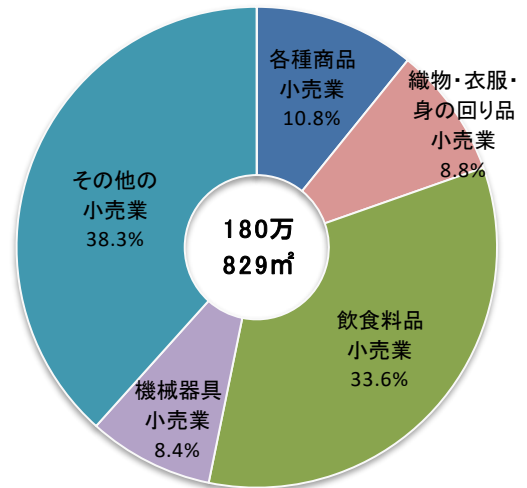


表6 小売業の産業別売場面積

産業分類	売場面積(㎡)	
	令和3年	構成比 (%)
小売業計	1,800,829	100.0
56 各種商品小売業	194,831	10.8
57 織物・衣服・身の回り品小売業	158,653	8.8
58 飲食料品小売業	604,771	33.6
59 機械器具小売業	152,097	8.4
60 その他の小売業	690,477	38.3
61 無店舗小売業	-	-

注：個人経営の事業所は含まない。

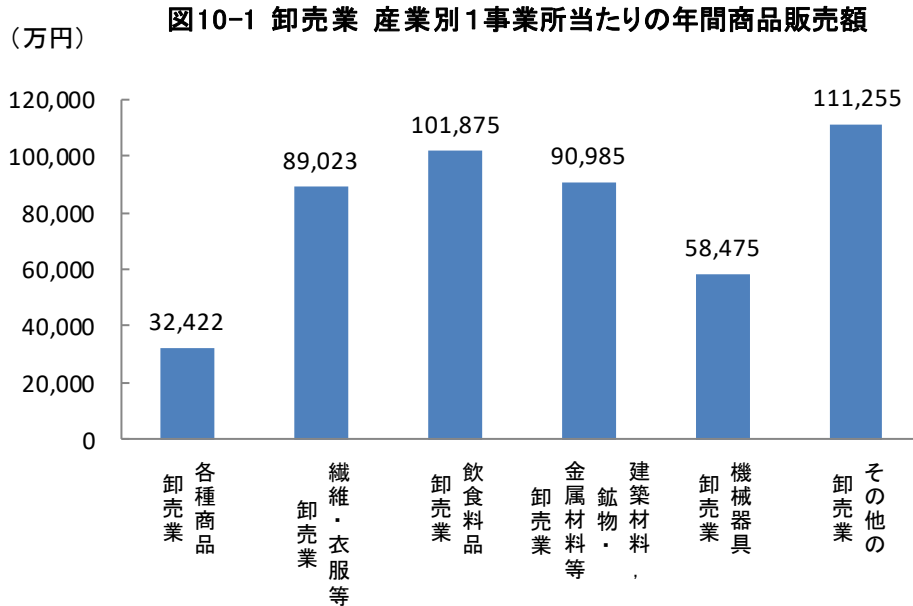
5 販売効率

(1) 1事業所当たりの年間商品販売額

卸売業

卸売業の1事業所当たりの年間商品販売額は8億8,052万円でした。

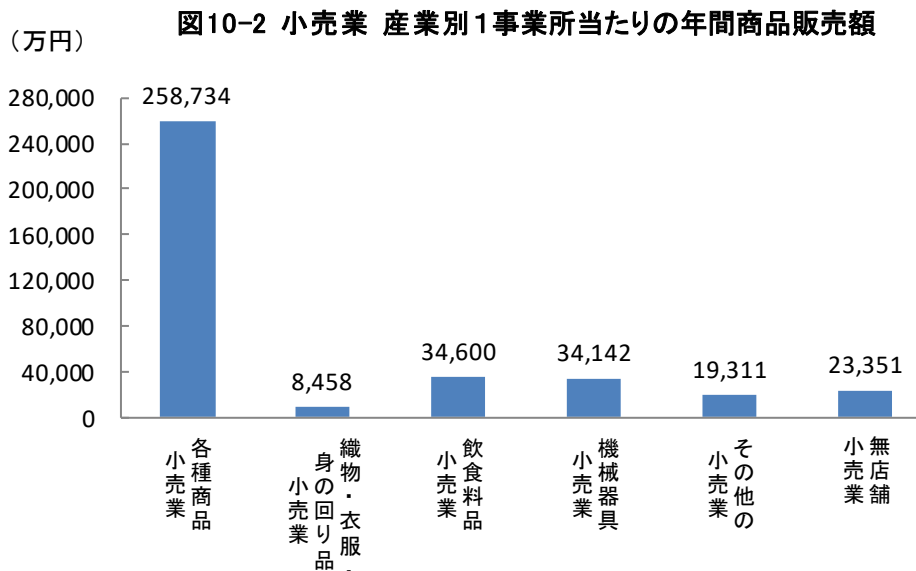
産業別(中分類)にみると、「その他の卸売業」が11億1,255万円で最も高く、次いで「飲食料品卸売業」が10億1,875万円、「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が9億985万円の順となっています。【図10-1、表7】



小売業

小売業の1事業所当たりの年間商品販売額は2億5,686万円でした。

産業別(中分類)にみると、「各種商品小売業」が25億8,734万円を抜いて高く、次いで「飲食料品小売業」が3億4,600万円、「機械器具小売業」が3億4,142万円の順となっています。【図10-2、表7】



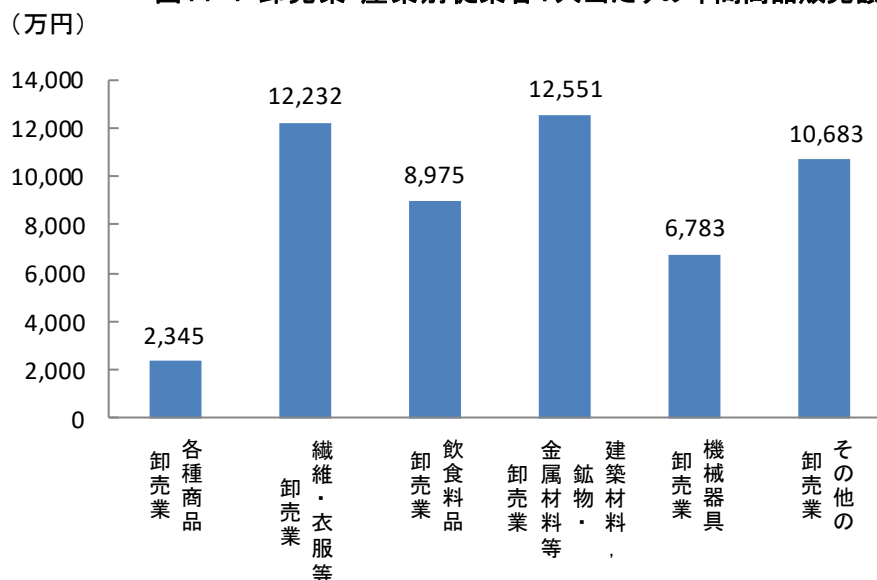
(2) 従業者1人当たりの年間商品販売額

卸 売 業

卸売業の従業者1人当たりの年間商品販売額は**9,577万円**でした。

産業別（中分類）にみると、「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が1億2,551万円で最も高く、次いで「繊維・衣服等卸売業」が1億2,232万円、「その他の卸売業」が1億683万円の順となっています。【図11-1、表7】

図11-1 卸売業 産業別従業者1人当たりの年間商品販売額



小 売 業

小売業の従業者1人当たりの年間商品販売額は**2,479万円**でした。

産業別（中分類）にみると、「各種商品小売業」が4,509万円で最も高く、次いで「機械器具小売業」が3,569万円、「無店舗小売業」が2,868万円の順となっています。

【図11-2、表7】

図11-2 小売業 産業別従業者1人当たりの年間商品販売額

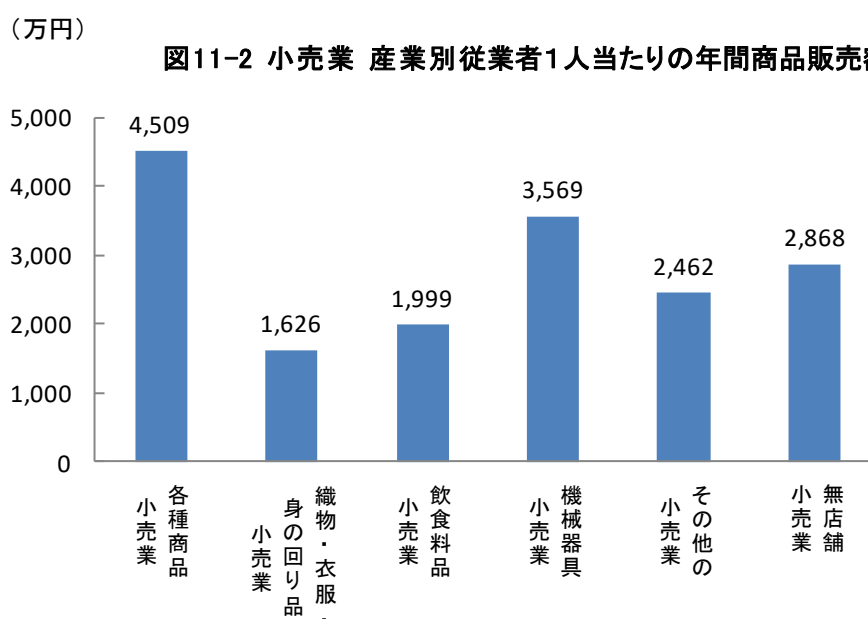


表7 卸売業、小売業の産業別販売効率

産 業 分 類	令和2年	
	1事業所当たりの 年間商品販売額 (万円)	従業者1人当たりの 年間商品販売額 (万円)
卸売業、小売業合計	46,280	4,639
卸売業計	88,052	9,577
50 各種商品卸売業	32,422	2,345
51 繊維・衣服等卸売業	89,023	12,232
52 飲食料品卸売業	101,875	8,975
53 建築材料, 鉱物・金属材料等卸売業	90,985	12,551
54 機械器具卸売業	58,475	6,783
55 その他の卸売業	111,255	10,683
小売業計	25,686	2,479
56 各種商品小売業	258,734	4,509
57 織物・衣服・身の回り品小売業	8,458	1,626
58 飲食料品小売業	34,600	1,999
59 機械器具小売業	34,142	3,569
60 その他の小売業	19,311	2,462
61 無店舗小売業	23,351	2,868

注:個人経営の事業所は含まない。